



必須－６	小学校 高学年	学習のねらい ～様々な雪の災害について学ぶ～ ○雪の「降る」「積もる」「とける」という性質から どのような災害が起こるかを考える。	知る 考える 行動する
------	------------	---	-------------------

	学習内容（展開例）	指導ポイント・使用資料
【導入】	<p>1. 雪の災害について知っていることを聞く</p> <p>①雪の災害について知っていることを問いかける。</p> <p>②様々な雪の災害について学ぶことを伝える。</p>	<p>注：グループ（班）別の学習を想定</p> <p>■想定される答え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪崩。 ・家が埋まる。 ・雪が降って前が見えない。 ・道路の幅が狭くなる。 ・車、電車、飛行機が動けなくなる。 <p>＜指導ポイント＞</p> <p>○雪には「降る」「積もる」「とける」という性質があること。</p> <p>○それぞれの性質によって、様々な雪の災害が起きること。</p>
【展開】	<p>2. どんな災害が起こるか考える</p> <p>①<u>降る雪の写真</u>をプロジェクターで映したり、黒板に掲示したりして、どのような災害が起こるかを問いかけ、グループで考えさせる。</p> <p>②<u>積もる雪の写真</u>をプロジェクターで映したり、黒板に掲示したりして、どのような災害が起こるかを問いかけ、グループで考えさせる。</p> <p>※積もる雪の写真例 吹雪、着雪（道路標識・電線）、登下校の様子、見通しの悪い道路、表層雪崩、屋根雪、道路の積雪、倒壊した家、屋根の雪下ろし など</p>	<p>◆資301：用語の解説を参照</p> <p>◆資206-01～30：必須－６の資料（画像）から適宜抜粋</p> <p>■想定される答え</p> <p>○吹雪の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前が見えない。 ・顔が痛い。 ・下ばかり向いて歩く。 ・雪が吹きつけて寒い。 <p>○道路状況の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路標識が見えない。 ・車が事故を起こす。 <p>■想定される答え</p> <p>○道路に積もる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車が走れなくなる。 ・道幅が狭くなる。 ・歩道が歩けなくなる。 <p>○建物に積もる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物がつぶれる、壊れる。 ・雪下ろし中に落ちてしまう。 ・屋根から雪が滑り落ちてくる（落雪）。 ・せり出した雪が落ちてくる（雪庇）。 ・鉄棒が曲がる（沈降圧）。 <p>○斜面に積もる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・突然崩れ落ちる（雪崩）。 ・表層雪崩。

	学習内容（展開例）	指導ポイント・使用資料
【展開】	<p>③とける雪の写真</p> <p>※とける雪の写真例 つらら、氷の塊、つるつるの路面、 （とけて、もう一度凍る） 融雪洪水、地滑り</p>	<p>＜指導ポイント＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○視界が悪い時には、車の走行に十分注意すること。 ○目立つ服装にすること。 ○歩道が通れず、斜面の側や屋根の軒下を通るときは、周囲や上方にも注意すること。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>資206-25 つらら</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>資206-27 凍った路面</p> </div> </div> <p>■想定される答え</p> <ul style="list-style-type: none"> ○とけた後、寒さでもう一度凍る <ul style="list-style-type: none"> ・つららが刺さる。 ・道路が凍結し、車がスリップする。 ○大量の雪どけ水 <ul style="list-style-type: none"> ・川の水が増水する。 ・融雪による地滑り。 ○斜面で雪がとける <ul style="list-style-type: none"> ・全層雪崩が発生する。 <p>＜指導ポイント＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○凍結時の路面は転びやすく、車もスリップしやすいこと。 ○雪どけの時期（3月頃）に全層雪崩がおきやすいこと。 ○春先（4月頃）には、増水した川や斜面に近づかないこと。
【まとめ】	<p>3. 学習した内容を確認する</p> <p>①ワークシートを配付し、雪の災害についてわかったことをワークシートに記入させて、発表させる。</p>	<p>◆ワークシート05</p>